

平成 25 年 5 月 13 日

各 位

会社名 ローヤル電機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 和義
 (J A S D A Q ・ コード 6 5 9 3)

問合せ先
 役職・氏名 執行役員管理本部長 鮫島 弘一
 電話 0 3 - 5 4 2 4 - 1 8 6 0

当社の親会社名 株式会社小田原エンジニアリング
 代表者名 代表取締役社長 宮脇 伸郎
 (J A S D A Q ・ コード 6 1 4 9)

営業外費用の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年12月期第1四半期会計期間(平成26年1月1日～平成26年3月31日)決算において営業外費用を計上するとともに、平成26年2月12日に公表いたしました平成26年12月期第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 営業外費用の発生について

持分法による投資損失(連結)

当社グループの持分法適用関連会社であるRSインベストメント株式会社の出資先において、貸付債権の回収可能性について検討を行った結果、貸倒引当金の追加計上を行い組合損失負担額が発生いたしました。当社の出資持分を、持分法による投資損失として営業外損失に計上いたしました。

2. 第2四半期業績予想の修正

平成26年12月期第2四半期累計期間 連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,408	64	40	44	10.52
今回修正予想(B)	2,408	64	130	134	31.93
増減額(B-A)	-	-	90	90	
増減率	-	-	-	-	

(注) 平成25年12月期は3月決算から12月決算に決算期の変更をしたことに伴い9ヶ月間の変則決算となっておりますので、前期第2四半期の実績は記載しておりません。

3. 修正理由

(連結業績予想)

持分法による投資損失につきましては、第2四半期累計期間末では、経常利益及び四半期純利益が減益となる見込みです。

なお通期の連結業績予想につきましては、現在精査中のため修正しておりません。

(注)上記の業績予想値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上